



2025年度
尚徳福祉会
おぐら保育園

早いもので今年もあと一か月を切りました。いざ振り返ってみると、子どもたち一人ひとりが自分のペースですくすくと成長した一年だったのではないかと思います。来年はどんな風に成長するのか楽しみになってきますね。

～こんなに大きくなったよ！～

食べるの大好き！

「おててふきふきしようね」と声を掛けると、自分の手を拭く子もいれば、真っ先にテーブルを拭いてしまうかわいい姿もみられます♪手を拭いてから「いただきます」と手を合わせる仕草も見られ、食事の流れだけでなくマナーも伝えていけたらと思います。
また、少しづつ自分で手づかみやスプーンを使って食べる姿も見られ、成長を感じます。
自分の力で食べたい時もあれば仕草などで保育者に助けを求める時もあるので、その際はしっかりと受け止めて介助していきたいと思います。

- 爪は定期的に確認し、切るようお願いいたします。
- 保育室は空調をつけ温度調節をするので、過ごしやすい環境です。寒くなり、厚着になりやすい時期ですが、厚着では汗をかいてしまうため、厚着になりすぎないよう、衣服の用意をお願いします。
- 持ち物にはすべて記名をお願いいたします。記名が薄くなっていることがありますので、定期的に確認していただけます。

おててゴシゴシ♪

園庭から保育室に戻り、保育者が「おいでー！おてて洗うよ」と声をかけると集まってきたてくれます。なかには真っ先に手洗い場でスタンバイする姿も♪
手の平に泡をつけると上手に手を合わせてゴシゴシとこすることができるようになりました！
感染症が流行しやすい時期でもありますので、引き続き、手洗いを徹底していきたいと思います。

おともだち

好きな遊びや玩具を見つけ、じっくりと楽しんでいた一人遊びから、お友だちの存在に気付き、興味が出てくる時期です。
遊びを真似しようとしたり、いろんな玩具が気になり触ろうとしたりする姿も見られるようになってきました。
保育者が仲立ちになり、子どもたちに寄り添いながら、友だちと関わる姿を大切にしていきたいと思います。



鼻水が出る時

普段はある程度の鼻水があっても、鼻からあふれ出ることはありませんが、風邪のウィルスや細菌が入ってくると鼻の粘膜がはがれ、いつも以上に粘膜を出します。透明の鼻水が出ると風邪の引き初めで、黄色い鼻水になるとウイルスと戦っているということです。栄養や十分な睡眠をとて、元気な身体で過ごせるようにしましょう。

